

MINI DIGI

取扱説明書

GH-TCAM30Pシリーズ



目次

安全に正しくお使いいただくために	2
製品構成の確認	4
各部のなまえ	5
使用方法	6
写真撮影	8
動画撮影	11
撮影したファイルをコンピュータに取り込む	13
付属アプリケーションについて	16
仕様	17
故障修理について	18

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。



警告 下記事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります

- 発煙、発熱、異臭、異音が発生したら、すぐに使用をやめてください。●ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。●落雷のおそれがある場合、触れないでください。●異物や液体を付着させないでください。●高温多湿や直射日光を避けてください。●分解や改造をしないでください。●子供や乳幼児の手の届くところで使用しないでください。●パソコンなどへは、しっかり差し込んでください。



注意 下記事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります

- 水分や静電気を帯びた手で触れないでください。●使用しないときは、パソコンなどから抜き、電池を取り外してください。
- 保管するときは、静電気や電磁波の発生するところを避けください。●データ転送中は、パソコンなどから取り外さないでください。



データについて

- 誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。●磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。●温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。●大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。●データが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

！電池の取り扱いについて

- 指定の電池をご使用ください。指定外の電池や種類の違う電池、未使用的電池と使用済みの電池を組み合わせてご使用になると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス(+)、マイナス(-)の極性に注意してください。
- 長時間ご使用にならないときは、電池を取り外してください。使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。●電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れないと、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。●電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。飲み込むと、障害や中毒の原因となります。
- 0～45℃の範囲内で使用してください。●発煙、発熱、異臭、異音が発生したら、すぐに使用をやめてください。

■制限事項

- 電池残量がなくなったり電池を取り外すと、ファイルや設定は消去されます。●対応 OS 以外での動作は保証いたしかねます。
- 他のUSB機器との同時使用についての動作は保証いたしかねます。●省電力モード時での動作は保証いたしかねます。●本製品を接続時の機器の起動や終了についての動作は保証いたしかねます。●付属アプリケーション「PC Cam」についてや、Web カメラとして使用する場合について、弊社ではサポートいたしかねます。

■乳幼児が製品を使用する場合の注意

- ・ 製品は保護者が管理してください。
- ・ 使用前に商品が破損していないか確認してください。
- ・ 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- ・ 乳幼児だけで製品を使用しないようにしてください。
- ・ 製品を口や鼻の中に入れないでください。
- ・ 製品をなめたり食べたりしないでください。
- ・ 製品をふんだり乗ったりしないでください。
- ・ 製品を投げたり落としたりしないでください。
- ・ 製品をあたためたり冷やしたりしないでください。
- ・ 製品を足元や床に放置しないでください。
- ・ 製品を分解しないでください。
- ・ 製品に水や異物を入れないでください。
- ・ 製品に指や体をいれないでください。
- ・ 付属ケーブルをしばったり巻きつけたりしないでください。
- ・ 電池は保護者が取り扱ってください。

製品構成の確認

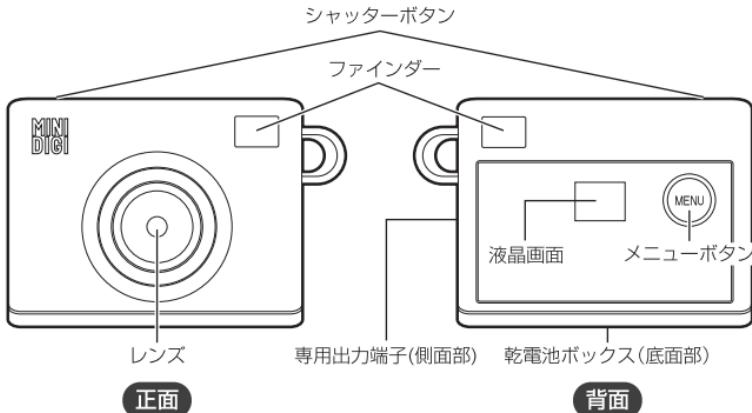
□製品本体	・・・	1台
□ネックストラップ	・・・	1本
□専用 USB ケーブル	・・・	1本
□単4形乾電池	・・・	1本
□ドライバ CD	・・・	1枚
□取扱説明書(本書)	・・・	1部
□3ヶ月間保証書	・・・	1部



付属の単4形乾電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。

電池残量が少なくなると、液晶画面の表示が点滅をしますので、大切なファイルをパソコンなどへバックアップの上で、電池を取り替えてください。

各部のなまえ



使用方法

付属の乾電池を取り付ける

- ①本製品底面の【乾電池ボックス】のフタにあるツメを引き上げます。
- ②付属の乾電池を向きに注意しながら取り付けます。
- ③【乾電池ボックス】のフタを音がするまでしっかりと閉じます。

●電池残量が無くなったり電池を取り外すと、撮影したファイルが消去されますのでご注意ください。

電源をオン / オフする

本製品の【メニュー】ボタンを押すと電子音が鳴り、電源がオンになります。

電源が入ると液晶画面に撮影可能枚数が表示されます。

電源をオフにするには液晶画面に「oF」と表示されている状態で【シャッター】ボタンを押します。

電子音と共に液晶画面の表示が消えて、電源がオフになります。

メニューを切り替える

本製品の電源がオンの状態で【メニュー】ボタンを押していくと以下のようにモードが切り替わります。各機能は【シャッター】ボタンを押すと実行できます。詳細な使用方法は各項目で解説します。

切り替わる順番	液晶画面の表示	効果
①		写真を撮影します (P.8) 撮影可能な枚数を表示します。
②		電源をオフにします (P.6)
③		セルフタイマーを使用して、写真撮影をします (P.8)
④		動画を撮影します (P.11)
⑤		3枚連続撮影をします (P.8)
⑥		撮影したすべてのファイルを削除します (P.9)
⑦		最後に撮影したファイルを削除します (P.9)

切り替わる順番	液晶画面の表示	効果
⑧		写真を低解像度で撮影します (P.9)
⑨		写真を高解像度で撮影します (P.9)
⑩		写真を非圧縮で保存します (P.10)
⑪		写真を圧縮で保存します (P.10)
⑫		動画撮影を西日本で行う場合に選択します (P.12)
⑬		動画撮影を東日本で行う場合に選択します (P.12)

●⑧・⑨・⑩の設定はどちらか一方が表示されます。

写真撮影

本項目では写真撮影の手順を解説します。

通常撮影する

本製品の電源をオンにすると液晶画面に以下のように表示されます。(一例)



①撮影可能枚数が表示されている状態よりファインダーを「覗いて」撮影したいアングルを決めます。

②【シャッター】ボタンを1回押します。

撮影されると撮影可能枚数の表示が減少します。内蔵メモリがフルになると表示が0枚になります。

3枚連写撮影する



①「Continue Shutter 3 pcs mode」に切り替えます。

液晶画面の表示 ②【シャッター】ボタンを押して、連写撮影します。撮影中は撮影可能枚数が減少します。

セルフタイマーを使用して撮影する



①「Self-timer mode」に切り替えます。

液晶画面の表示 ②【シャッター】ボタンを1回押すと短い電子音が9回鳴ったあと、長い電子音が1回鳴り、撮影されます。

撮影したファイルを 1 つ削除する



①【Delete last photo】表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを押すと、最後に撮影したファイルが 1 つ削除されます。

- 最後に動画撮影をした場合、上記①を実行すると動画ファイルが削除されます。

撮影したファイルをすべて削除する



①【All delete】表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを押すと、液晶画面が点滅します。

③【シャッター】ボタンをもう 1 度押すと、撮影したすべてのファイルが削除されます。

写真撮影の解像度を変更する

■低解像度モードに変更する

低解像度モードで撮影すると画像ファイルの解像度が QVGA (320×240) になります。



①【Low-resolution mode】表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを押すと解像度が低解像度モードに変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

■高解像度モードに変更する

高解像度モードで撮影すると画像ファイルの解像度が VGA (640×480) になります。



①【High-resolution mode】表示に切り替えます。

液晶画面の表示

②【シャッター】ボタンを押すと解像度が高解像度モードに変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

写真撮影の画質を変更する

■非圧縮モードに変更する

非圧縮モードで撮影すると、ファイル容量は大きくなりますが、高画質になります。



①「Non Compress mode」表示に切り替えます。

液晶画面の表示 ②【シャッター】ボタンを押すと非圧縮モードに変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

■圧縮モードに変更する

圧縮モードで撮影すると、ファイル容量は小さくなり、低画質になります。



①「Compress mode」表示に切り替えます。

液晶画面の表示 ②【シャッター】ボタンを押すと圧縮モードに変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

■撮影可能枚数

本製品で撮影可能な枚数と設定の組み合わせは以下のとおりになります。

	高解像度モード High-Resolution Mode	低解像度モード Low-Resolution Mode
圧縮モード Compress Mode	VGA (640×480) Quad-VGA (1280×960) 76 枚	QVGA (320×240) 311 枚
非圧縮モード Non Compress Mode	VGA (640×480) Quad-VGA (1280×960) 25 枚	QVGA (320×240) 100 枚

●撮影中にモードを切り替えた場合は、枚数が変動します。

動画撮影

本項目では動画撮影の手順を解説します。

動画撮影する



- ①「Avi function mode」表示に切り替えます。
液晶画面の表示 ②ファインダーを‘覗いて’撮影したいアングルを決めます。
③【シャッター】ボタンを押している間、動画撮影されます。(液晶画面表示が回転します。)
④【シャッター】ボタンを離すと、動画撮影が停止します。
本製品のメモリがフルになった場合は電子音が鳴り、動画撮影が停止します。

- 約90秒間動画撮影できます。
- 動画は AVI 形式で録画され、音声は録音されません。

撮影した動画ファイルを削除する

操作方法は「撮影したファイルを1つ削除する」(P.9)、「撮影したファイルをすべて削除する」(P.9)と同様になります。

周波数設定を変更する（東日本／西日本）

ご使用の地域に合わせて、本製品の周波数設定を 60Hz か 50Hz に切り替える必要があります。

■西日本の設定に変更する（60Hz）



①「60Hz」表示に切り替えます。

液晶画面の表示 ②【シャッター】ボタンを押すと周波数設定が 60Hz に変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

■東日本の設定に変更する（50Hz）



①「50Hz」表示に切り替えます。

液晶画面の表示 ②【シャッター】ボタンを押すと周波数設定が 50Hz に変更されます。

変更後は撮影可能枚数が表示されます。

●現在設定されている周波数ではなく、切り替え可能な周波数が表示されます。

●ご使用の地域と本製品の周波数設定が違う場合、撮影されたファイルがチラつく場合があります。

撮影したファイルをコンピュータに取り込む

本項目では撮影した写真ファイルと動画ファイルをコンピュータに取り込む手順を解説します。

ドライバをコンピュータにインストールする

本製品で撮影した写真ファイルと映像ファイルをコンピュータに取り込むには、ドライバとアプリケーションをインストールする必要があります。

- ①コンピュータに本製品が接続されていないことを確認します。
- ②付属の CD をコンピュータに挿入します。
- ③「MYDSC2」のセットアップウィザードが開きますので、表示される画面で「次へ」「完了」とクリックしてください。
- ④最後に表示された画面で「Installshield wizard の完了」というメッセージが表示され、再起動を選択するとインストールが完了します。
- ⑤コンピュータを再起動後、デスクトップに「MyDSC2」のフォルダが作成されます。

●ご使用の OS や環境によって、表示画面が一部異なる場合があります。

本製品をコンピュータと接続する

- ①本製品をコンピュータと専用 USB ケーブルで接続するとコンピュータに認識されます。
- ②コンピュータのデバイスマネージャを開きます。
「イメージングデバイス」内に「Dual Mode Camera」と表示されていれば正常に認識されています。

アプリケーションを起動する

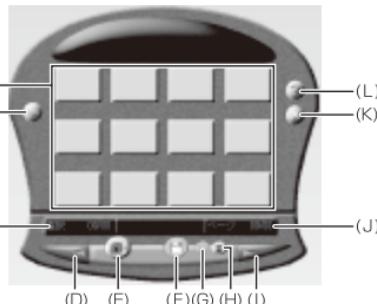
①前項でデスクトップに作成された、「MyDSC2」フォルダを開きます。

(スタートメニューに作成された「MyDSC2」からも同様に開きます。)

②「My DSC2」のショートカットを開くと専用アプリケーションが起動します。

このアプリケーションを使用して、本製品に保存されているファイルを取り込むことができます。

■アプリケーションの使用方法



- (A) . . . 内蔵メモリに保存されている写真ファイルと動画ファイルをプレビュー表示します。
動画ファイルは右上にビデオカメラアイコンを表示します。
- (B) . . . ウィンドウを最小化します。
- (C) . . . プレビュー表示の「選択中ファイル数 / 総ファイル数」を表示します。
- (D) . . . (a) プレビュー表示の前ページを表示します。
- (E) . . . 本体よりデータを取り込みます。
- (F) . . . 本体から取り込んだデータを PC に保存します。
- (G) . . . プレビュー画面に表示されているファイルすべてを選択します。
- (H) . . . 画像ファイルの色合いの調整を行います。
- (I) . . . (a) プレビュー表示の次ページを表示します。
- (J) . . . (a) プレビュー表示の「現在ページ数 / 総ページ数」を表示します。
- (K) . . . アプリケーションを閉じます。
- (L) . . . アプリケーションのバージョン情報を表示します。

撮影したファイルをコンピュータに取り込む

①本製品をコンピュータと接続した後に(E)ボタンをクリックします。

クリックすると本製品の内蔵メモリに保存されているファイルを読み込みプレビュー表示します。

②(A)プレビュー表示でコンピュータに保存したいファイルをクリックして赤枠で選択します。

③(F)ボタンをクリックすると、「名前を付けて保存」画面が開きます。

コンピュータ上の保存先を選択して保存形式を選択し、「保存」をクリックしてください。



- (a) . . . 保存をする場合に、ファイル名を入力します。
- (b) . . . 写真ファイルの保存形式をJPGかBMPを選択します。
- (c) . . . 保存する種類を選択します。
- (d) . . . 動画ファイルを保存する際に、フレームレートを1~100まで指定することができます。

●複数ファイルを選択して保存する場合はファイル名の後に3桁の連番が自動的に振られます。

●動画ファイル名は日本語入力に非対応になります。(OS上で別途変更してください。)

●高解像度で保存した場合Pixel Up機能により、1280×960で保存します。

「アプリケーションを起動する」(P.14)の(H)ボタンをクリックして、「Pixel Up」のチェックボックスをオフにすると640×480で保存します。

付属アプリケーションについて

本項目では付属アプリケーションの「PC Cam」の注意事項について解説します。

「PC Cam」の機能

「PC Cam」は、付属のドライバをインストール (P.13) すると、同時にインストールされます。

本製品をコンピュータと USB 接続して動画をコンピュータに録画できます。

無圧縮の AVI 形式で保存され、音声は録音できません。

- 機能や使用方法について、弊社ではサポート対象外になります。

Web カメラとして使用する場合の注意点

付属のドライバをコンピュータにインストールし、本製品とコンピュータを USB 接続することにより、別途メッセンジャーソフト等で Web カメラとして使用できます。

- メッセンジャーソフトは付属しておりません。
- すべてのメッセンジャーソフトでの動作を保証するものではありません。
- 使用の際、別途ヘッドホンとマイクをご用意ください。
- 機能や使用方法について、弊社ではサポート対象外になります。

仕様

製品型番	GH-TCAM30P シリーズ
有効画素数	30 万画素
静止画サイズ	Quad-VGA(1280×960)[アップスケーリング] VGA(640×480)、QVGA(320×240)
静止画フォーマット	JPEG、BMP
静止画撮影枚数	Quad-VGA / VGA (非圧縮) 25 枚、VGA (圧縮) 76 枚 QVGA (非圧縮) 100 枚、QVGA (圧縮) 311 枚
動画サイズ	QVGA(320x240) ※PCカメラ使用時も
動画フォーマット	avi(Intel Indeo IYUV)
フレームレート	PC へ保存後 5 fps (PCカメラ使用時 14.99fps)
動画録画時間	最大約 1 分 30 秒
焦点距離	1m ~∞
フォーカス	固定焦点
ホワイトバランス	自動
セルフタイマー	10 秒
インターフェース	専用端子
電源	単 4 形乾電池 × 1
消費電力	0.33W
動作温度範囲	5°C~40°C
動作湿度範囲	5%~80%(結露なきこと)
外形寸法	W60 × D30 × H43 (mm)
本体重量	約 24g (本体のみ)
対応 OS	Windows 7/Vista(SP2)/XP(SP3/32bit)
製品構成	製品本体 1 台 ネックストラップ 1 本 専用 USB ケーブル 1 本 単 4 形乾電池 1 本 ドライブ CD 1 枚 取扱説明書 (本書) 1 部 3 ヶ月間保証書 1 部

故障修理について

故障については、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (土日祝日のぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266
ホームページ	http://www.green-house.co.jp

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただかず、弊社ホームページにあるサポート「各種問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。
- ・弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

MEMO

MEMO

 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>

Ver.1.0